



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第26号

令和4年12月6日

船穂中学校 HP
QRコード



人権週間において

12月4日(日)から12月10日(土)は、人権週間です。下足箱付近にのぼり旗が設置されており、「ひとりひとり みんなたいせつ」という平仮名のメッセージが書かれています。

11月30日(水)の山陽新聞記事には、アトランタオリンピック柔道 金メダリスト 中村兼三先生による船穂中女子柔道の授業の中で「自分だけではなく、相手を思いやることで自らも磨かれる」というメッセージの掲載がありました。

12月2日(金)の生徒集会では、人権週間に前にしてということで、次のような話をしました。「+」は、たすけ合う 「-」は引き受ける 「×」は声をかける 「÷」は分け合う

それは、人を笑顔にする算数、おもいやり算というAC JAPANのテレビCMを話題にあげました。例えば、「 $5+2\times 3$ 」という式は、「 2×3 」を先にする決まりです。これは足し算より掛け算を先にしましょうという約束です。でも「おもいやり算」には、「助け合う」より「声をかける」を先にする決まりはありません。どこからやっても答えに誤りは出ません。困っている友達がいれば助け合い、喜びも悲しみも分かち合うそんな関係ができるといいです。ぜひ、実践して思いやりのある学校にしましょう。

12月5日(月)～12月9日(金)の期間は、人権週間に合わせて中学生人権作文コンテスト入賞者作品を「“くらしきどうわ”を読む会」、「Aozoraの会」の先生方をお願いし、全校放送で読み聞かせを行っています。題材と担当の先生方は、次のとおりです。

5日(月)「認め合い助け合う社会にするために」藤本 知加子先生

6日(火)「無限のイメージカラー」藤本 恵子先生

7日(水)「本当の笑顔」渡辺 仁子先生

8日(木)「一人で抱え込まないで」浜崎 初恵先生

9日(金)「ウイルスより怖いもの」和田 堯子先生



全校放送で読み聞かせの様子

啓学会生活部研修会

11月27日(日)10時～11時柔道場で、ヨガ教室を行いました。

講師は、ヨガインストラクター、生本主巳(いくもとかずみ)先生でした。保護者の皆様とご家族、23名の参加があり、心身ともにリラックスすることができました。



生活部研修会の様子

校内美化について

校内美化は、校務の守屋先生が、計画的に行っています。

先日は11月に入っても生い茂る校舎南側の草木をきれいに剪定してくれていました。おかげで校内はいつもきれいな状態で保たれています。



剪定の様子